

# 「ホワイト物流」推進運動

## 持続可能な物流の実現に向けた自主行動宣言

団体名	役職	氏名	所在地	主たる事業	ホームページ
株式会社全建	代表取締役	多賀谷祐紀	秋田県	運輸業、郵便業(道路貨物運送業、倉庫業、その他の運輸業・郵便業)	<a href="http://zenkenunyu.jp">http://zenkenunyu.jp</a>

当団体は、「ホワイト物流」推進運動の趣旨に賛同し、業界として以下のように取り組むことを宣言します。

最終更新:	2019年11月12日
-------	-------------

**(取組方針)**

・会員企業の事業活動に必要な物流の持続的・安定的な確保を業界の課題として認識し、生産性の高い物流と働き方改革の実現に向け、取引先や物流事業者等の関係者との相互理解と協力のもとで、会員企業の物流改善に向けた取り組みが進展するよう、業界として支援します。

**(法令遵守への配慮)**

・法令違反が生じる恐れがある場合の契約内容や運送内容の見直しに適切に対応するなど、会員企業と取引先の物流事業者が労働関係法令・貨物自動車運送事業関係法令を遵守するよう、業界として必要な啓蒙活動を行います。

**(契約内容の明確化・遵守)**

・会員企業に対して運送及び荷役、検品等の運送以外の役務に関する契約内容を明確化するよう業界として呼びかけるとともに、取引先や物流事業者等の関係者の協力を得つつ、業界としてその遵守に努めます。

**※上記趣旨に賛同するとともに、業界として会員企業に推奨する取組項目**

No.	分類番号	取組項目	取組内容
1	A ③	乗務員の労務量の低減	荷主と協力してレンタルパレットや機械積みを積極利用して、作業量を減らす努力をします。
2	F ①	ライフワークバランスの向上	上長は、業務の事だけでなく、プライベートを尊重し、バランスを取りやすいように早出、早退等を臨機応変に許容する。
3	F ①	安全装置の付いた車両の導入	自動ブレーキや運転支援機能が付いた車両を積極的に全車移行し、労務軽減と乗務員の安全を確保するようにします。
4	A ⑪	高速道路の利用	高速道路を積極的に利用して、拘束時間の短縮を行い、睡眠や休憩をより長く取得できるようにします。
5	A ⑨	各種コンプライアンスの遵守	荷主、協力会社との契約内容遵守して業務を行い、各種コンプライアンスを遵守します。
6	F ①	ICTの活用	ICTを活用して労働時間の管理を厳密に数値化し、効率よく業務を遂行し、人事配置を行います。
PR欄			内勤者の出退勤や休憩時間等と、乗務員については複雑化する法令と社内規則をICTを活用して自動で一元管理できるようにしています。